

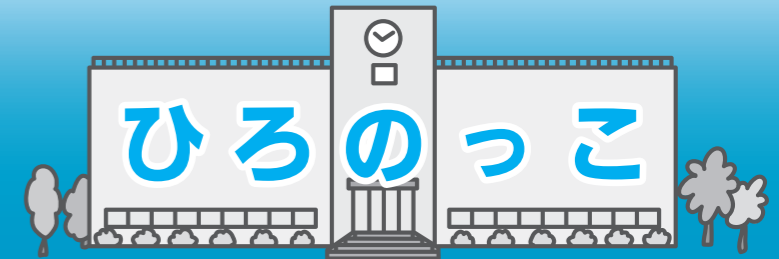


学校給食に使用する食材については、毎日放射性物質の検査をしています。

ふたば未来学園生徒数 合計 510人
中学校 132人 高等学校 378人

児童・生徒数 合計 389人
小学校 154人 中学校 68人
こども園 88人 児童館 79人

R2.6.1 現在



ふたば未来通信

室屋さん 笑顔のプレゼント



↑大空に描かれた笑顔のプレゼント



↑感謝の気持ちを大きな笑顔で

6月9日(火)ふたば未来学園中学校・高校の上空にもすてきなプレゼントが届きました。県民に明るい気持ちを届けようと、福島市在住のエアレースパイロット室屋義秀さんが県内上空を飛ぶイベントが実施されました。室屋さんには今年2月、中学2・3年生に「夢」をテーマにした特別授業をしていただいたご縁もあり、本校上空を飛行するとの連絡をいただきました。生徒は真っ赤な傘でグラウンドに「笑顔」をつくってスタンバイ!室屋さんに感謝の気持ちが届きますように!

近づくとエンジン音!空を見上げると、スモークが!! ゆっくりとできあがったのは、私たちがつくった笑顔よりもっとスケールの大きな、そしてすてきな「笑顔」でした。グラウンド、校舎から生徒の「すごい!」「かわいい!」と大歓声がわきおこりました。空の笑顔と同時に、学校にも多くの笑顔が!室屋さん、すてきなプレゼントをありがとうございました。ふたば未来学園は全校生徒が「変革者たれ」の精神のもとに、明るい笑顔届けられるよう頑張っていきます!

広野中学校

学校生活が再開されて1週間が経ちました



↑元気に登校する生徒たち

学校生活が再開されて1週間が経ちました。1年生から3年生まで元気に登校し、落ち着いて生活することができました。部活動も再開され、通常に近い学校生活が戻ってきました。

暑い日が続いています。生徒の健康を第一に考え、感染症の予防とともに、これからは熱中症の対策も学校生活の中で工夫していきますので、引き続き、ご家庭での協力とご支援を、よろしくお願いいたします。

アカデミー通信

JFAアカデミー福島に入校して



↑目標に向け努力する第15期生の選手たち

JFAアカデミー福島 15期生 斎藤 滉生

今は新型コロナウイルス感染症の影響でいつも通りの生活や練習ができていません。だから普通の生活に戻ったら思いっきりサッカーをしたいです。僕はプロサッカー選手になるためにJFAアカデミー福島に入校しました。僕の改善点である体幹などを毎日トレーニングして、練習もいろいろと意識しながら行い、私生活の面でも食事、挨拶、整理整頓、勉強を意識していきたいです。アカデミー生としての自覚を持ってオンとオフの切り替えがしかりできる心が整った選手になりたいです。

広野小学校

みんなのためにできること



↑草むしりをする子どもたち

4年生が道徳の時間に、働くことの意義について学習しました。その後子どもたちが、自分たちにもできることはないかを話し合って計画を立てました。グループに分かれて「あいさつ運動」をしたり「草むしり」をしたりしています。自分のことだけでなく、みんなのためにできることを実践しています。

広野町児童館

楽しい外遊び♪



↑笑い声で賑やかな児童館

児童館の子どもたちは外で遊ぶのが大好き。小学校から帰ってくると、「今日も外で遊びたい!」と元気いっぱいな子どもたち。サッカーをしたり、竹馬をしたり、固定遊具で遊んだり…友だちと楽しそうに遊ぶ姿や笑い声でとっても賑やかな児童館です!

水分補給や休憩をとりながら、晴れた日は思いっきり外遊びを楽しみ、季節や自然を感じてもらいたいと思っています。

広野こども園

ごろん!ごろん!



↑ふかふかマットを楽しむ子どもたち

お遊戯室にてマット遊びを楽しむ1歳児たんぽぽ組。一人でごろんと横になり右にごろごろ…左にごろごろ…マットのふかふかと、ちょっぴり冷やりする感じに心地よくていつまでもごろごろしていたくなっちゃいそうな子どもたちでした。

お当番はじめました!



↑給食をこぼさずに配る子どもたち

4歳児ひまわり組は、4月からお当番活動がはじまりました。

エプロンを身に付けて、クラスみんなに配膳します。こぼさないように両手で持ち、ゆっくりすすみます。

何度もやりたくて、お当番まだかな?と毎日めくられるお当番カードをチェック…順番が待ち遠しい子どもたちです。